

8月から早朝集団健診と婦人病集団検診を実施します

時間ごとに定員を設け、完全予約制で実施します。
健診を希望する方は『健診申込専用ダイヤル（☎853・1555）』へご連絡ください。
◆申込済の方には、健診日の1～2週間前に検査容器や

受診票を発送します。
※詳細は、右のQRコードより町HPをご覧ください。
☎ 町健康福祉課（☎852・5180）



◆早朝集団健診日程表

月 日	場 所	町 内 区 分	月 日	場 所	町 内 区 分
8月 1日 (木)	杉沢交流センター「友愛館」	合地、杉沢、坊井地、恋地	8月20日 (火)	馬川交流センター（体育館）	高崎（上・中・下） 久保、館越、雀館
8月 2日 (金)	馬場目ふれあいセンター	帝釈寺、町村、門前、蓬内台 小野台、中村、寺庭、水沢、平ノ下	8月21日 (水)	旧 内 川 小（体育館）	浅見内1区～6区、小川口 湯ノ又1区～4区、小倉
8月 5日 (月)	中 津 又 地 区 コミュニティセンター	高千、北北口、落合、脇乙	8月22日 (火)	森山地区公民館	岡本一区、岡本二区 野田、浦横町
8月 6日 (火)	富 津 内 地 区 公 民 館	広ケ野、台御蔵下、八田 黒土1区・2区	8月23日 (水)	朝市ふれあい館	畑町、東磯ノ目、西磯ノ目 昭辰町、新町、上田町
8月 7日 (水)	富 津 内 地 区 公 民 館	下山内、上山内、富田	8月26日 (月)	旧 大 川 小（体育館）	曙町、西野、谷地中、石崎
8月 8日 (木)	朝市ふれあい館	矢場崎、ななくら、紀久栄町 古川町、一番町、田町、米沢町	8月27日 (火)	旧 大 川 小（体育館）	大川1組～大川7組 下樋口
8月 9日 (金)	朝市ふれあい館	新畑町、築地町、御蔵町、小池町 今町、長町、仲町、川原町	10月27日 (日)	馬川交流センター	全地区町民が予約可能
8月19日 (月)	馬川交流センター（体育館）	新里町、岩野、樋口、岩城町 館町、中川原、希望ヶ丘	11月10日 (日)	馬川交流センター	全地区町民が予約可能

▶内 容 特定健診、後期高齢者健診、胃がん検診、大腸がん検診、胸部検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診
▶予約時間 ①午前6時～午前6時30分、②午前6時30分～午前7時、③午前7時～午前7時30分、④午前7時30分～午前7時45分、⑤午前7時45分～午前8時30分（大腸がん・胃がん・胸部検診のみ）
※時間は日にちごとに異なります。

◆婦人病集団検診日程表

※婦人病検診（子宮頸がん・乳がん）無料クーポン券は、対象となる方に7月頃発送予定です。

月 日	場 所	町 内 区 分	月 日	場 所	町 内 区 分
8月30日 (金)	富 津 内 地 区 公 民 館	下山内、上山内、八田、富田、落合 高千、北北口、台御蔵下、脇乙 浅見内1区～6区、小川口 湯ノ又1区～4区 黒土1区・2区、小倉	9月18日 (水)	朝市ふれあい館	東磯ノ目、西磯ノ目、矢場崎 ななくら 昭辰町、御蔵町、川原町、仲町 一番町、紀久栄町、希望ヶ丘 米沢町、築地町、雀館、中川原
9月 2日 (月)	馬 川 交 流 セ ン タ ー	新里町、高崎（上・中・下）、岩野 樋口、久保、館越、岩城町	9月19日 (火)	森山地区公民館	岡本一区、岡本二区 野田、浦横町
9月12日 (木)	馬場目ふれあいセンター	杉沢、合地、恋地、坊井地 平ノ下、小野台、中村、蓬内台 寺庭、水沢、町村、門前、帝釈寺	9月20日 (金)	大川農村環境改善センター	大川1組～大川7組、下樋口 曙町、石崎、西野、谷地中
9月13日 (金)	朝市ふれあい館	広ケ野、新畑町、畑町、古川町 長町、館町、田町、今町 上田町、小池町、新町			

▶内 容 子宮頸がん検診、乳がん検診
▶予約時間 ①正午～午後0時30分 ②午後0時30分～午後1時



5月26日に行った町総合防災訓練。訓練会場となった避難所では、パーティションや避難ベッドの設置など避難所の開設・運営方法を確認しました（写真は、五城目第一中学校体育館）。

5月26日、第7回町総合防災訓練を実施しました。当日は、内川・富津内・森山各地区の住民に加え、町やその他関係機関の職員が参加し、緊急時に避難する際に求められる対応や避難所の開設・運営の方法などを確認しました。

7回目となった今回の総合防災訓練では、大雨による土砂・洪水災害の発生を想定。午前9時30分に防災行政無線で避難を呼びかけ、参加した住民が、避難所に指定されている五城目第一中学校・富津内地区公民館・中津又地区コミュニティセンター・広域五城目体育館にそれぞれ避難しました。

また、今回の訓練には五城目第一中学校の生徒15名が自主的に参加し、各避難所で参加者と協力し合いながら、室内テントの設置やパーティションの組み立てを行うなど、避難所開設・運営の方法を学びました。

この他、町社会福祉協議会では災害ボランティアセンターの開設・運営訓練を、五城目警察署では避難所付近での誘導を行い、町ボランティア連絡協議会では炊き出しや各避難所への配食を実施しました。

町では、今回のような訓練に加え、町内会や自主防災組織と連携した訓練などを通じて、課題や反省点を洗い出しながら災害に強いまちづくりを進めていきます。



①実際に電話をかけながら災害時特設電話の使い方などを確認（五城目第一中学校）②訓練に参加した皆さんが協力して避難所を設営（中津又地区コミュニティセンター）③大規模災害発生時にボランティアの受け入れや派遣などの調整を行う「災害ボランティアセンター」の開設・運営訓練（町社会福祉協議会）④発電機や投光器などの操作訓練（広域五城目体育館）⑤自主防災組織育成リーダーによる防災講話（富津内地区公民館）

内水浸水対策を進めています

町では、各地区の浸水リスク明確化を図るため、内水浸水想定区域図について、11月頃の完成を目指し作成業務を実施しています。

また、内水浸水対策を実施するにあたり、対策の方

針も検討しています。年内に完成予定の素案をもとに町民の皆さんのご意見をいただき、対策の方針へ反映させることとしています。

☎ 町建設課（☎852・5263）